

## 年末年始等に向け防疫対策の徹底を！

高病原性鳥インフルエンザは、今シーズンはこれまでに最も早く発生が確認され、全国どこで発生してもおかしくない状況が続いています。また、本年11月には国内で初めてランピースキン病の発生が確認されました。

さらに、中国、韓国等の近隣諸国を含むアジア地域ではアフリカ豚熱、口蹄疫等の家畜伝染病が広く浸潤しています。

これから年末年始や旧正月(2025年1月29日)を迎え、人・物の移動が活発になり、様々な経路から病原体が侵入するリスクが高くなります。

## 農場への病原体侵入防止のため、飼養衛生管理基準遵守再徹底をお願いします！

### ① 病原体侵入防止対策の徹底

- ・ 入場者の畜舎専用衣服等の着用、手指及び車両消毒の徹底
- ・ 踏込消毒槽の定期的な交換、消石灰散布等の消毒実施
- ・ 防護柵・防鳥ネットに破損がないか確認
- ・ 関係者以外の立ち入り禁止の徹底(境界の明確化・看板設置)
- ・ 吸血昆虫防除の対策

### ② 早期発見と早期届出

- ・ 飼養家畜の健康観察を毎日実施
- ・ 異状(特定症状等)があれば家畜保健衛生所へ連絡

### ③ 海外からの病原体の持込防止

- ・ 肉製品等を国内へ持ち込まないよう、従業員へ徹底周知
- ・ アフリカ豚熱等の発生地域等への不要不急の渡航を自粛

**家畜に異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！**

飛騨家畜保健衛生所

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL:0577-33-1111(内線403) FAX:0577-32-9019

※閉庁時には案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家畜保健衛生所  
家畜衛生情報はこちら↓

